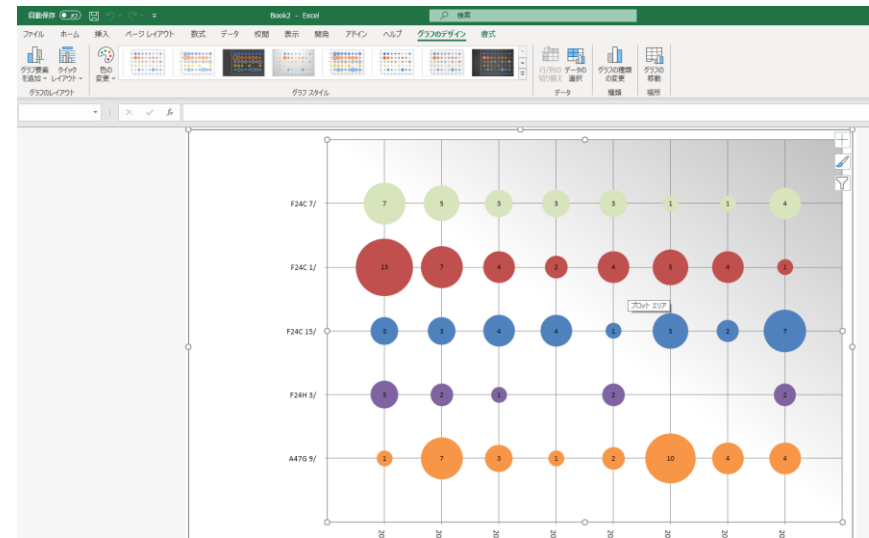
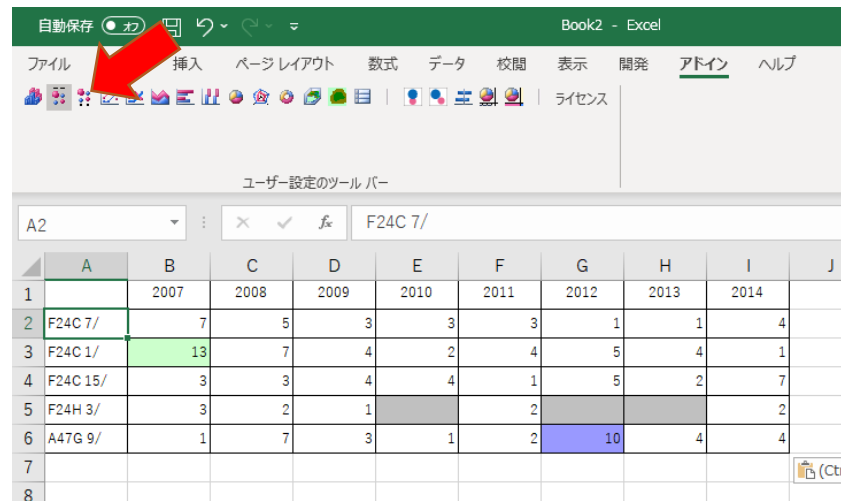


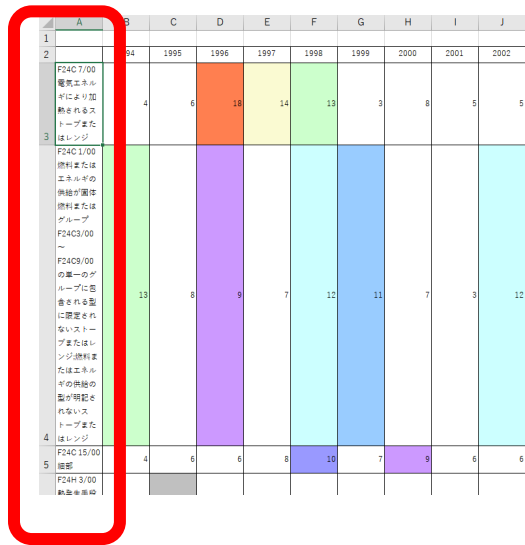
# XLG でグラフを作成する手順

- XLG を開いておきます。
- グラフ化対象の集計表を用意します。
- 集計表のタイトルセルにセルカーソルがある状態で、アドインタブのグラフ作成ボタンをクリックします。

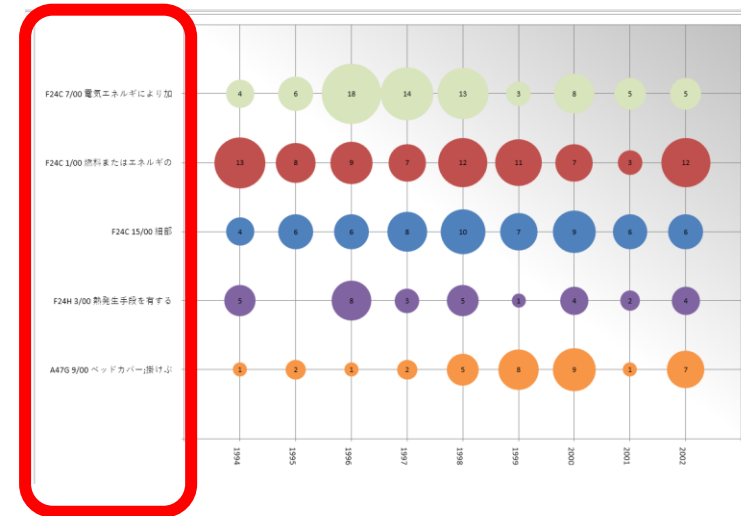
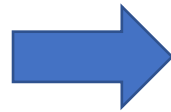


# グラフの軸タイトルに分類定義を表示

- 集計表の軸タイトルに分類定義が付記されていればそのままグラフに反映されます。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1		1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
2	F24C 7/00 電気エネルギーにより加 熱されるス トープまた はレンジ	4	6	18	14	13	9	8	5	5
3	F24C 1/00 燃料または エネルギーの 供給が固形 燃料または グループ F24C3/00 ～ F24C9/00 の単一のグ ループに含 められる製 は調整され ないストー プまたはレ ンジ燃料ま たはエネル ギの供給の 型に限定さ れないス トープまた はレンジ	13	8	9	7	12	11	7	3	12
4	F24C 15/00 総部	4	6	6	8	10	7	9	6	6
5	F24H 3/00 熱交換器									



分類タイトル部はテキストボックスになっているので、テキスト量に応じて手作業で大きさ（高さ）を調整して下さい

# 集計表の分類タイトルに分類定義を付記する2つの方法

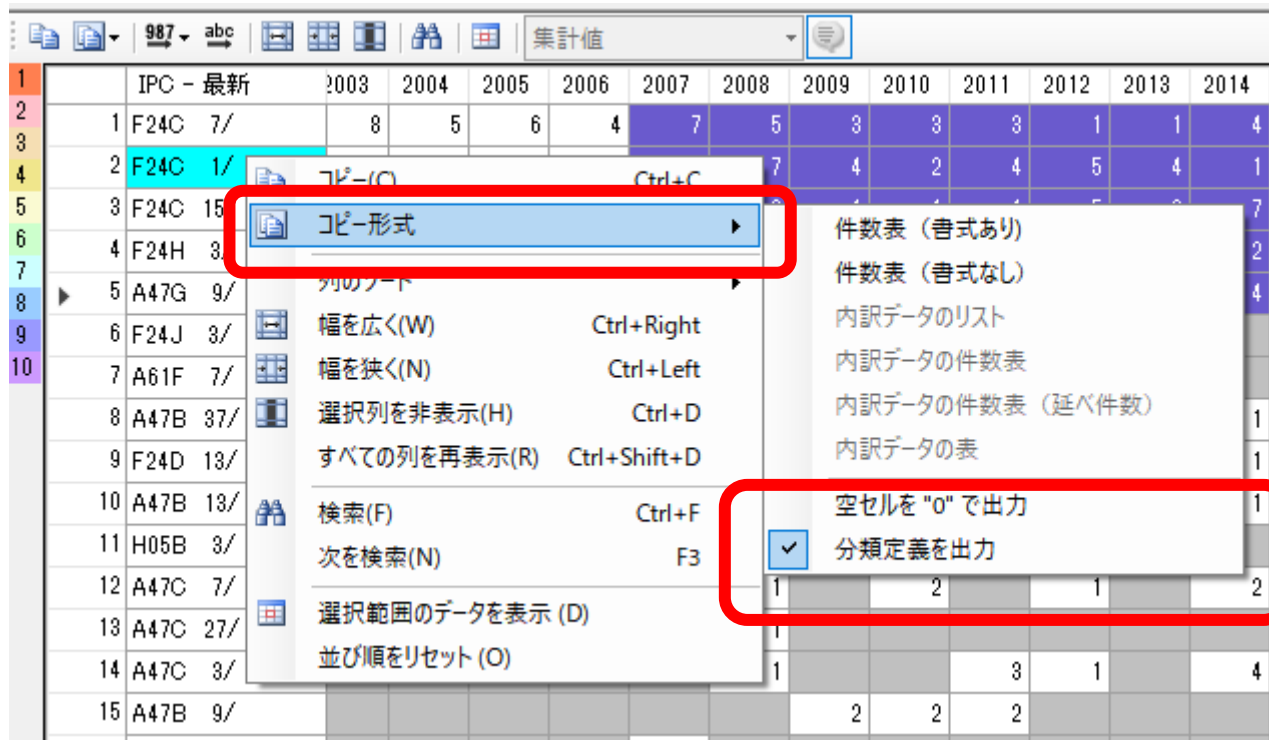
- (1) PatentGrid から分類定義つきでコピー・貼り付けする
- (2) 分類定義が付記されていない集計表に対し、ClassMap を使って分類定義を付記する



# PatentGrid 分類定義を付記して集計表をコピーするための設定

集計表右クリック→コピー形式→分類定義を出力

のチェックがONになっていること（クリックしてチェックON/OFF）



The screenshot shows a data table with columns labeled A through J and rows numbered 1 through 5. The first column (A) contains text labels for patent classes, such as 'F24C 7/00', 'F24C 1/00', 'F24C 9/00', 'F24C 15/00', and 'F24H 3/00'. The other columns (B through J) contain numerical data. A red box highlights the first column (A).

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	F24C 7/00 電気エネルギーにより加熱されるストーブまたはレンジ	4	6	18	14	13	3	8	5	5
3	F24C 1/00 燃料またはエネルギーの供給が固体燃料またはグループ F24C9/00 ~ F24C9/00 の単一のグループに含まれる型に限定されないストーブまたはレンジ;燃料またはエネルギーの供給の型が明記されないストーブまたはレンジ	13	8	9	7	12	11	7	3	12
4	F24C 15/00 細部	4	6	6	8	10	7	9	6	6
5	F24H 3/00 動燃機									

PatentGrid本体にはIPC分類の定義のみ付属しています。他の分類種別は次頁記載により参照先を設定

# PatentGrid 分類データ参照の設定

The screenshot shows the PatentGrid application interface. At the top, there is a menu bar with options like CSV, Excel, 保存..., フィルタ, 書き出し..., and 終了. Below the menu is a table with columns: 公報番号, タイトル, タイトル - DWPI, 優先権主張番号, 優先権主張番..., 優先権主張日, 優先権主張日 -, 出願番号, and 出願日. The table contains 13 rows of patent data. Below the table are three configuration panels for '系列1(縦軸)', '系列2(横軸)', and '集計する 内訳データ'. Each panel has a list of categories for aggregation, such as '出願人', '出願日(年)', 'IPC サブクラス', and 'IPC メイングループ'. A blue arrow points to the '分類定義' button in the '集計する' panel.

The 'フォルダーの参照' dialog box is shown. It contains the instruction: '分類定義データが格納されたフォルダを選択して下さい。' Below this is a file explorer view showing the directory structure: ミュージック, OS (C:), Apps, Biz, and ClassMap2020. The 'ClassMap2020' folder is selected. At the bottom, there are buttons for '新しいフォルダーの作成(N)', 'OK', and 'キャンセル'.

C:¥ClassMap20xx または  
C:¥Program Files (x86)¥ClassEye20xx Pro を選択

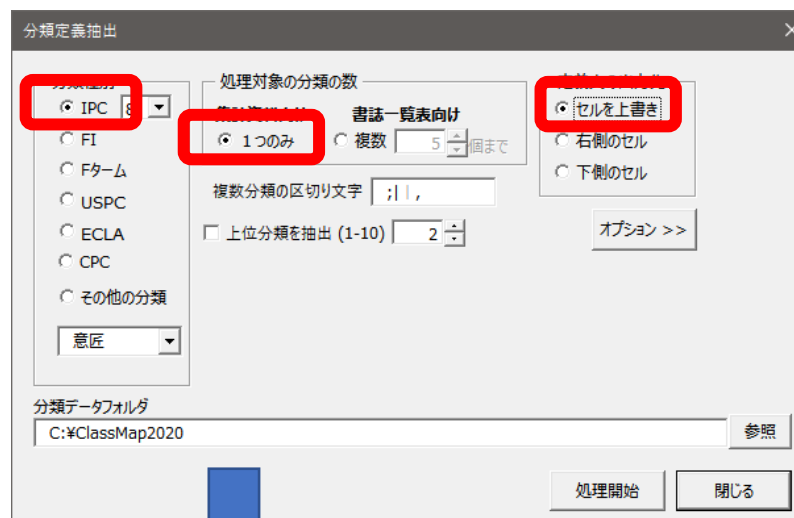
# ClassMapで分類定義を付記する手順

- ClassMapを開いておきます。
- (分類定義が付記されていない) 集計表を用意します。



Excelのピボットテーブル画面。A2セルに「F24C 7/」と入力されている。ピボットテーブルの表は以下の通りである。A列のセルA2:A6は赤い枠で囲われている。

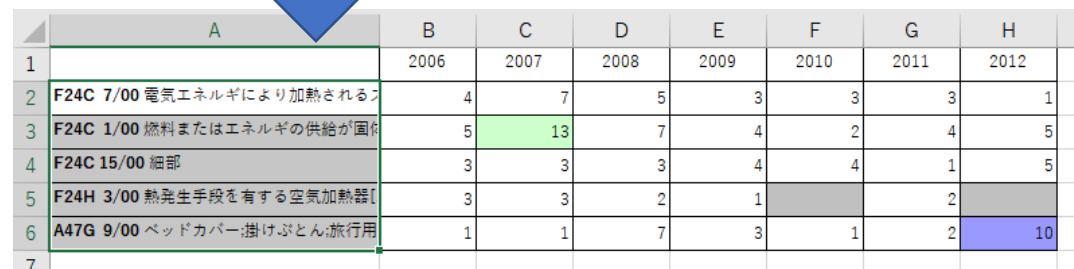
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	
2	F24C 7/	4	7	5	3	3	3	1	
3	F24C 1/	5	13	7	4	2	4	5	
4	F24C 15/	3	3	3	4	4	1	5	
5	F24H 3/	3	3	2	1		2		
6	A47G 9/	1	1	7	3	1	2	10	



「分類定義抽出」ダイアログボックスのスクリーンショット。以下の設定が確認できる。

- 処理対象の分類の数: IPC (選択済み)
- 書誌一覧表向け:  1つのみ
- 複数分類の区切り文字: ;|, (既定)
- 上位分類を抽出 (1-10): 2 (既定)
- 出力先:  セルを上書き

対象部分を範囲選択してから  
アドインタブのボタンをクリック



Excelのピボットテーブル画面。A列のセルA2:A6は赤い枠で囲われている。A列のセルには詳細な分類定義が追加されている。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	
2	F24C 7/00 電気エネルギーにより加熱されるブ	4	7	5	3	3	3	1	
3	F24C 1/00 燃料またはエネルギーの供給が固	5	13	7	4	2	4	5	
4	F24C 15/00 細部	3	3	3	4	4	1	5	
5	F24H 3/00 熱発生手段を有する空気加熱器[	3	3	2	1		2		
6	A47G 9/00 ベッドカバー;掛けぶとん;旅行用	1	1	7	3	1	2	10	